

テクニカルデータシート

シーカエマコ C 150

(旧製品名: マスターエマコ C 150)

断面修復材用プライマー

概要

シーカエマコ C 150 [SikaEmaco C 150] は、EVA (エチレン-酢酸ビニル共重合体) 系のエマルジョンで、断面修復材の施工に用いるプライマーです。

シーカエマコ C 150 には、接着性のほか耐水性、耐アルカリ性などの優れた性能があります。

特長

1. 下地コンクリート面に刷毛、噴霧器等の吹付け用機材で容易に塗布できます。
2. 耐水、耐アルカリ性に優れ、安定した接着性を発揮します。
3. 下地コンクリートの吸水を低減し、断面修復材等のセメント系材料のドライアウトを防止します。

性状

外 観	主成分	固形分 (%)	粘 度 (mPa·s、25℃)	密 度 (g/cm ³ 、20℃)	pH
乳白色液体	変性エチレン-酢酸ビニル共重合体	30 ± 2	200 以下	1.00 ± 0.1	7.5 ± 2.5

使用方法

1. 塗布面に付着している油類、塵埃、脆弱層を除去し、洗浄、乾燥させた後に塗布してください。
2. 水で2倍に希釈 (本材: 水=1:1) して使用してください。
3. 吹付け、刷毛等により塗布してください。
4. 塗布量の目安は100~150g/m²です。

物性

希釈液塗布量 (g/m ²)	断面修復材打設までのオープンタイム	付着強度 (N/mm ²)	
		材齢7日	材齢28日
100	4時間	2.07	2.28
	1日	2.04	2.38
	7日	1.94	2.44

備考) 試験条件: 試験室条件=20℃、60%R.H室内
断面修復材=弊社断面修復材 (施工厚20mm)

使用及び取り扱い上の注意

1. 塗布量の過大な増減は、付着阻害の原因になる場合がありますので均一に塗布してください。
2. 塗布した希釈液の造膜時間は、季節、温度、風等の影響で多少異なります。断面修復材の打設は、造膜（常温で4時間）後に行ってください。
3. 使用前に容器をよく振ってから使用してください。
4. 塗布後、凍結するような環境では使用を避けてください。
5. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
6. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
7. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
8. 使用後は缶を密封してください。
9. 本製品は、直射日光を避け、5～35℃の屋内に保管してください。
10. 冬季は凍結させないようにご注意ください。
11. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート（SDS）をお読みください。
12. 弊社製品が、ご使用の用途に適していることを事前にご確認ください。また本製品の目的外での使用、不適切な使用等に起因する結果につきましては、弊社は責任を負いかねます。

包装形態

8kg (4kg×2ポリ缶)/箱

規制

各地域固有の規制の結果、製品のパフォーマンスが国により異なる可能性があることにご留意ください。実際の施工現場に関する情報は、その地域のプロダクトデータシートをご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のテクニカルデータシートの最新版をご参照ください。テクニカルデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・バールにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。